

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】令和 1 年 7 月 11 日 (2019.7.11)

【公開番号】特開 2018-21212 (P2018-21212A)

【公開日】平成 30 年 2 月 8 日 (2018.2.8)

【年通号数】公開・登録公報 2018-005

【出願番号】特願 2017-215791 (P2017-215791)

【国際特許分類】

C 0 8 L 101/00 (2006.01)

C 0 8 L 21/00 (2006.01)

C 0 8 K 9/02 (2006.01)

C 0 8 L 23/04 (2006.01)

C 0 8 L 27/06 (2006.01)

C 0 8 L 25/06 (2006.01)

C 0 8 K 3/32 (2006.01)

C 0 8 K 5/50 (2006.01)

C 0 8 K 5/12 (2006.01)

C 0 8 K 3/00 (2018.01)

【F I】

C 0 8 L 101/00

C 0 8 L 21/00

C 0 8 K 9/02

C 0 8 L 23/04

C 0 8 L 27/06

C 0 8 L 25/06

C 0 8 K 3/32

C 0 8 K 5/50

C 0 8 K 5/12

C 0 8 K 3/00

【手続補正書】

【提出日】令和 1 年 6 月 4 日 (2019.6.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

ポリ塩化ビニル樹脂、リン化合物、及び熱膨張性黒鉛を含有してなり、それぞれの含有量が、前記ポリ塩化ビニル樹脂 100 重量部に対して、リン化合物と熱膨張性黒鉛との合計量が 250 重量部以上であり、かつ無機充填剤が 0～50 重量部であり、

前記リン化合物は、ポリリン酸アンモニウム類、ポリリン酸メラミンおよびリン酸系可塑剤からなる群から選択される少なくとも一つを含むことを特徴とする耐火性樹脂組成物

。

【請求項 2】

前記リン化合物がポリリン酸アンモニウム塩を含む請求項 1 に記載の耐火性樹脂組成物

。

【請求項 3】

リン酸系可塑剤が、リン酸トリキシレニル、リン酸クレジルジフェニル、リン酸 2 - エチルヘキシルジフェニル、芳香族縮合リン酸エステル、リン酸トリクレジル、リン酸トリエチル、リン酸トリブチル、リン酸トリ 2 エチルヘキシル、またはそれらの組み合わせを含む請求項 1 又は 2 に記載の耐火性樹脂組成物。

【請求項 4】

リン酸系可塑剤が、芳香族環を有するリン酸化合物である請求項 3 に記載の耐火性樹脂組成物。

【請求項 5】

ポリリン酸アンモニウム類の含有量が、ポリ塩化ビニル樹脂 100 重量部に対して、30 ~ 200 重量部である請求項 1 に記載の耐火性樹脂組成物。

【請求項 6】

リン酸系可塑剤の含有量が、ポリ塩化ビニル樹脂 100 重量部に対して 0 よりも大きく 200 重量部以下重量部の範囲である請求項 1 に記載の耐火性樹脂組成物。

【請求項 7】

フタル酸エステル系可塑剤をさらに含む請求項 1 ~ 6 のいずれか一項に記載の耐火性樹脂組成物。

【請求項 8】

フタル酸エステル系可塑剤の含有量がポリ塩化ビニル樹脂 100 重量部に対して 30 ~ 200 重量部である請求項 7 に記載の耐火性樹脂組成物。

【請求項 9】

前記熱膨張性黒鉛：前記リン化合物の重量比が 9 : 1 ~ 1 : 100であることを特徴とする請求項 1 ~ 8 のいずれか一項に記載の耐火性樹脂組成物。